

「市民総合相談室」から身近な情報をお届け

『不審電話と架空請求』

ここ数カ月、市内および県内において、不審電話と架空請求に関する相談が急増しています。

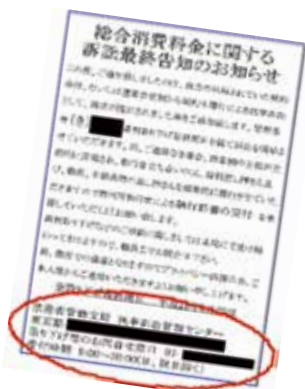
■不審電話

●「保険課です。還付金があります。携帯電話を持って近くのATMへ行ってください」

●「〇〇市役所です。書類を送っていましたが、手続き期限を過ぎています。振り込み口座を教えてください」
●「家族構成を教えてください。お一人暮らしですか？」
●「消防署です。自然災害が多いので70歳以上の人に電話をしています。災害に関するパンフレットを送ります」

■架空請求ハガキ

■どの事例も、途中で電話が切れています。絶対に個人情報など教えないよう注意してください。



「法務省管轄支局民事訴訟管理センター」と記載されていますが、記載住所にそのような施設は確認できません。慌てて連絡などしないよう十分ご注意ください。

問 市民課市民総合相談室 ☎内線2530

《「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です！》

— みんないきいき元気に —

高齢者の通いの場訪問

VOL.20

平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。

このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介いたします。

問 福祉課高齢者支援班（地域包括支援センター） ☎内線2586



「ほたるクラブ」

上中津良地区では、平成29年2月に「ほたるクラブ」を立ち上げました。農作業や勤めの仕事、家事などを終えてから体操を行いたいという声が多かったため夜間の開催となりました。

毎回、平戸よかよか体操終了後には発声練習を行っています。参加者の1人である元中学校の音楽の先生が、高齢になると喉が細くなって飲み込みにくさや唾液の分泌が減って口が渇きやすかったりするので、発声練習は大切という説明をし、声の出し方を教えながら「ふるさと」などを皆で歌います。このように手足の運動だけでなく、口の運動を行って皆さん元気になっています。

活動日/毎週水曜
午後7時～午後8時30分
活動場所/上中津良公会堂
対象者/上中津良地区住民
代表/山口 幸代
連絡先/27-2020

Interview

ほたるクラブ

代表
山口 幸代 さん
(上中津良町)



中津良川にはたくさんのほたるが生息していて、毎年5月中旬から6月上旬に地元の人たちや観光客がホテルの観賞に訪れ、にぎわっています。「ほたるクラブ」と名前をつけたのも「ほたるのように輝いていたい」という願いからでした。

毎週顔を合わせることで、相手の体調までも気遣ったり、参加者同士の思いやりの輪が広がっていることを実感しています。今後も参加者が増えるように啓発活動に取り組んでいきます。また、日中に開催してほしいという意見もあり、皆さんと一緒に実施する日や時間帯なども考えていきたいと思っています。



『11月11日といえば』

中国では、11月11日は元々の祝日でもなく至って普通の日でしたが、10年前から大学生の間で独り者を意味する「1」が4つ並んでいることから「独身の日」と名づけられ、最も寂しい1日になってしまいました。

しかし、2009年中国国内通販最大手のアリババが「独身の皆さん、買い物を楽しみましょう」と呼びかけ、11月11日の午前0時から午後11時59分まで特売セールを開始しました。そして、わずか数年で、見事に「独身の日」から「セールの日」となりまし。アリババによると、2016年は、セール開始からわずか5分弱で流通総額が1,266億円を突破し、1日の

流通総額が過去最高の1.9兆円に達しました。この数字からも当日の盛り上がりぶりがわかると思います。私も日本に来る前、毎年このイベントに欠かさず参加していました。10日の夜は、いつもパソコンやスマートフォンの画面を見つめながら、日付が変わるのを待っていました。なぜなら0時になりすぐに「購入」ボタンを押さないと人気商品が売り切れてしまうからです。ちなみに、昨年のセールでは、ユニクロ、パナソニックなどの日本製品が売れ行きランキングで上位を占め、流通総額で日本が堂々の1位でした。今年の11月11日は、どうか日本にいながらも楽しみます。



国際交流員
董 海燕
(ドン・ハイヤン)
(中国出身)

問 文化交流課交流推進班 ☎内線2269